令和7年度 職場環境づくりマネジメントプラン

学 校 名	ろう学校
校 長 氏 名	中村 知佳

など

マネジメント1:業務管理

【着眼点】・組織の「方針」「イメージ」を確認し、教職員に伝え、共有する

- ・スケジュール管理 / 業務の優先順位を明確にする
- アウトプットのイメージを明確にする

【取組方針】

- 1 会議や学校行事の精選及び効率化を図るとともに、仕事量の偏りや計画の過密がないよう業務管理を行う。
- 2 各係の目標、業務内容を明確化させ、業務の優先順位について教職員に助言を行い、計画的な学校運営を行う。

マネジメント2:業務効率化の徹底

【着眼点】 ・不必要な作業を見直し、必要な作業時間を確保する

- ・業務を適切に配分 / 状況に応じて柔軟に配分を見直すなど
- ・多忙化解消にむけた働き方改革の取り組み

【取組方針】

- 1 面談や出退勤データ等を通して、教職員の一人一人に業務が適切に配分されているかを 確認し、全体の業務量のバランスを見ながら調整を図る。
- 2 ICTを活用し、効率的な業務改善を図る。
- 3 時間外勤務の削減を図る。(目標値:時間外勤務時間 30h/月以内)

マネジメント3:働きやすい職場環境づくり

【着眼点】 ・職員の状況(育児や介護)に留意し必要な支援をする

- ・体調管理にも留意(特にメンタル) / ハラスメントを許さない環境
- ・コミュニケーション(相談)しやすい雰囲気づくり

など

【取組方針】

- 1 職員が年次有給休暇等を取得しやすい雰囲気づくりをし、ライフワークバランスを保ち 業務に取り組むことができる環境をつくる。(目標値:年休取得日数17日)
- 2 職員の体調管理やメンタルヘルスに留意し、職場における心理的安全性を確保して、働きやすい環境づくりに努める。
- 3 「ハラスメント しない・させない・許さない」

マネジメント4:自ら積極的に動き業務と対応すべき課題に責任を持つ

【着眼点】・教育委員会との調整や、重大事案等の方針決定を責任を持って行う

など

【取組方針】

- 1 学校教育目標達成のための経営上の課題把握に努め、管理職や主事・主任等の連絡・連携を十分に図り、教育委員会の指導を受けながら対応方針を示す。
- 2 教職員間で課題や問題点を共有し、関係機関と連携を図り、チームろう学校として解決に取り組む。

マネジメント5:部下の成長支援

【着眼点】 ・適切なフォローと計画的な育成

・適切な目標設定、公正な評価とフィードバック

など

【取組方針】

- 1 教職員への適切な声掛け、指導・評価を適切に行うことにより、一人一人のモチベーションアップを図ることで意欲や資質の向上を目指す。
- 2 自己観察書や授業観察、評価書を活用して指導を丁寧に実施し、適切な目標を設定させ公正な評価フィードバックを行う。
- ※各項目の「取組方針」には、"特に何に心がけるか (何を重視するか)"に加えて、可能であればその 結果 "どのような状態をつくるのか"を簡潔に記入してください。
- ※なお、「取組方針」に記入しない事項については、取り組まなくても良いという意味ではありません。 各項目について所属職員の満足度を向上させるよう、マネジメントに取り組んで下さい。